

製品名: ASS1 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81089

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	47kDa

抗原情報

遺伝子名	ASS1
別名	ASS; CTLN1
遺伝子 ID	445.0
SwissProt ID	P00966
免疫原	大腸菌で発現したヒト ASS1 の精製された組み換え断片。

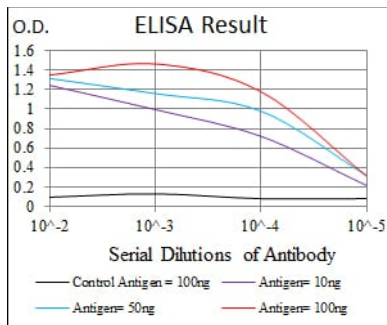
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、アルギニン生合成経路の最後から 2 番目の段階を触媒します。この遺伝子は、ヒトゲノム中に散在する偽遺伝子を含めて約 10~14 コピー存在し、そのうち 9 番染色体に位置する遺伝子が、アルギニノコハク酸合成酵

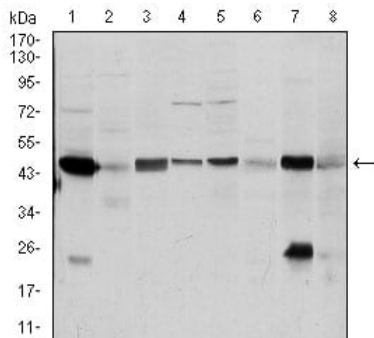
素の唯一の機能遺伝子であると考えられています。ASSの9番染色体コピーの変異はシトルリン血症を引き起こします。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする2つの転写バリエーションが見つっています。

研究分野

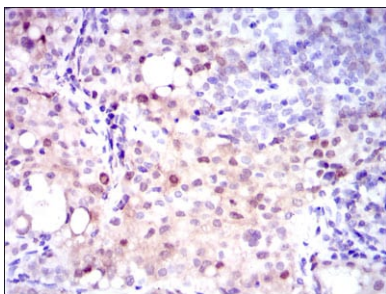
画像データ



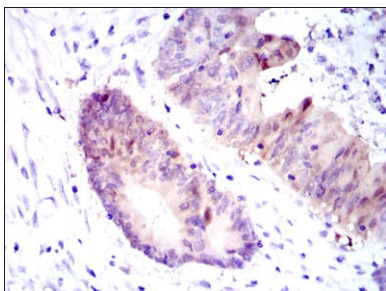
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



A431 (1)、RAJI (2)、MOLT4 (3)、Jurkat (4)、A549 (5)、NIH/3T3 (6)、PC-12 (7)、および Cos7 (8)細胞溶解物に対する ASS1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



ASS1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



ASS1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。